

# 教育相談通信 1月号

## HEART to HEART



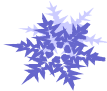
発行：渋川青翠高校生徒指導部教育相談係

発行日：令和 3年 1月29日

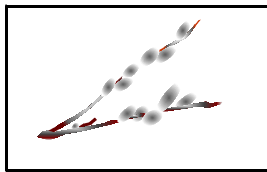
文責：劔持 三千代

20日（水）に、二十四節気のひとつ「大寒」を迎え、今頃が1年で一番寒さが厳しいと言われていますが、今年はその寒さも一段と厳しく感じますね。生徒の皆さんには、コロナウィルスから自分をはじめ、大切な仲間を守るために、玄関に入ってすぐに冷水で石けんを用いた手洗いと、アルコールによる手指消毒を徹底してもらっていることも理由のひとつかもしれませんね。路面も凍って、滑りやすくなっているので、気を付けて登校して来てください。

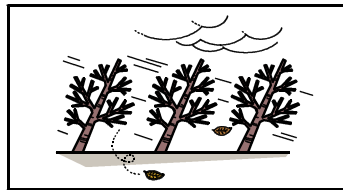
さて、3年生の皆さんは、この学年末試験が終わって暫くすると、家庭学習期間に入りますね。そして、3月には卒業式を迎えます。昨年の3年生に比べると、かなり多くの我慢を強いられたことでしょう。自由に出掛けられないことや級友と自由に話したり、食事を摂れないなど、挙げたらきりがありません。そして、そんな世の中の動きの中、進路を決定しなければならなかった事を考えると、3年生の皆さんは大変立派でした。まさに、人生の「大寒」だったかもしれません。



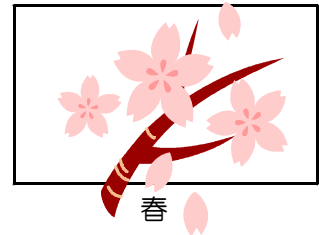
春に咲くサクラの花は、夏に蕾を作って、秋には休眠状態に入り、そのまま冬の寒さをやり過ごし、やっと暖かくなった春の良き日に開花します。サクラは今、じっと耐えているのです。真冬の風雪に耐えながら、外でじっと春が来る事を待ち焦がれているのです。冬の花もない葉もない木々を知っている私たちは、春に全力で咲き乱れる桜色のサクラの花を愛でて、感動したり、新たな年度のスタートを気持ちよく切れたりするのです。



夏



秋→冬



春

コロナ禍を共に過ごしている渋川青翠高校の皆さん、こんな世の中に遭遇することはめったにない「不運」かもしれませんが、「不幸」ではない気がします。「健康に生活するためにはどうしたら良いか」、「大切な人を守る為には自分はどのような行動をとれば良いのか」、一人一人様々なことを考える機会を与えられたと思います。見えないウィルスと闘いながら、多くの「知恵」を貰ったとも考えられます。渋川青翠高校の生徒と職員で是非、世の中の「大寒」を乗り越えましょう。乗り越えて楽しい行事や美しい花鳥風月にこれから沢山会いましょう。美味しい食べ物も沢山食べましょう。沢山勉強して、沢山部活して、友情を育て、心豊かな思いやりあふれる人になりましょう。1年生も2年生も、進級したら「どんなことがやりたいか」、「どんな人になりたいか」、「夢を実現するには、どうしたら良いか」、沢山考えてください。



春は必ず、やって来る！